

2009年度(第10回)化学繊維ミル消費量の調査結果について
 - 調査委員会市場調査分科会報告 -

1. はじめに

調査委員会市場調査分科会は、2009年度(2009.4~2010.3)の化学繊維ミル消費量調査結果をまとめましたのでご報告致します。本調査は2000年度実績から開始し、今回で10回目となります。

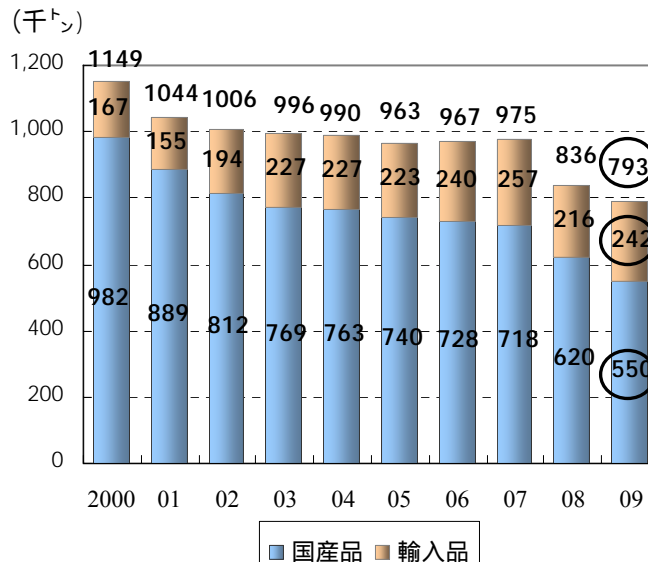
ミル消費とは、化合繊維メーカーによる糸・わたの国内投入量に輸入量を加えたものです。市場への投入ルートは、別紙「化学繊維市場投入ルート」で表しています。

2. 概況

2.1 全体

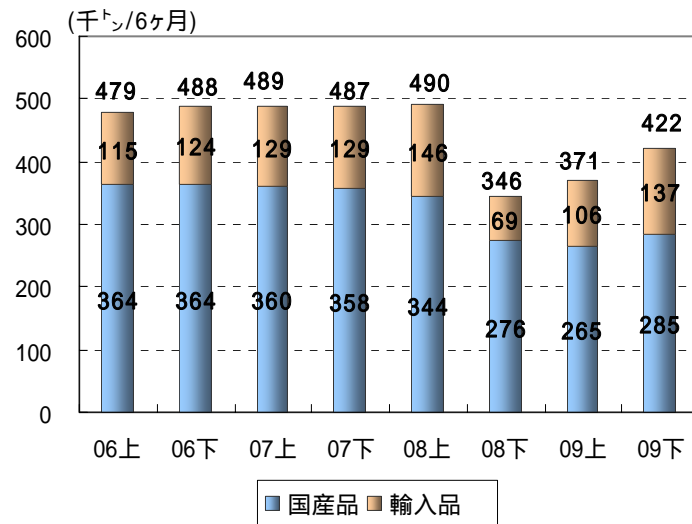
- ・ 2009年度のミル消費量は79.3万ト、前年比5.2%減。減少幅は2008年の14.3%減から縮小したものの、2年続けての減少となりました。
- ・ 国産品は55.0万トの前年比11.3%減と減少しましたが、輸入品は24.2万トの同12.3%増と増加しました。

図 2.1-1 化学繊維ミル消費量の推移(年ベース)



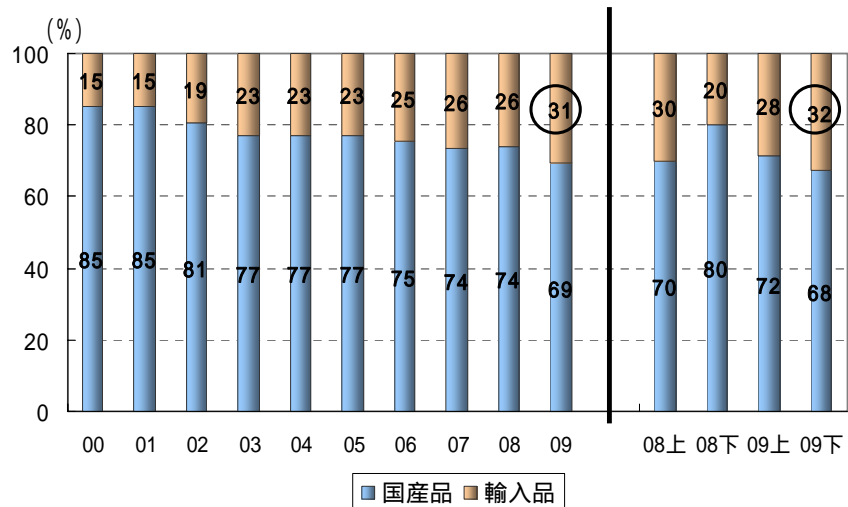
- ・ 半期ベース(2006 年以降)では、08 年上期までは国産品減少、輸入品増加という流れの中、全体では横ばいで推移しました。しかし 08 年下期は、国産品、輸入品ともに大きく減少、09 年は上・下期とも輸入品を中心に持ち直しつつありますが、08 年上期と比べるとまだ低い水準です。

図 2.1-2 化学繊維ミル消費量の推移(半期ベース)



- ・ 輸入比率は、上期は前年同期に比べ減少しましたが、下期は 32%と大幅に増加しました。年間で 31%と調査開始以来はじめて 30%を超えました。

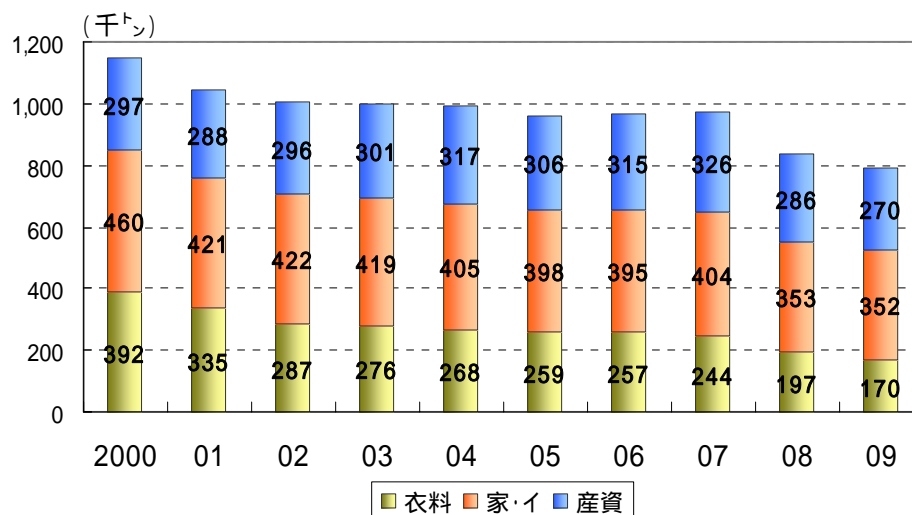
図 2.1-3 化学繊維ミル消費量の国産品・輸入品比率



2.2 用途別

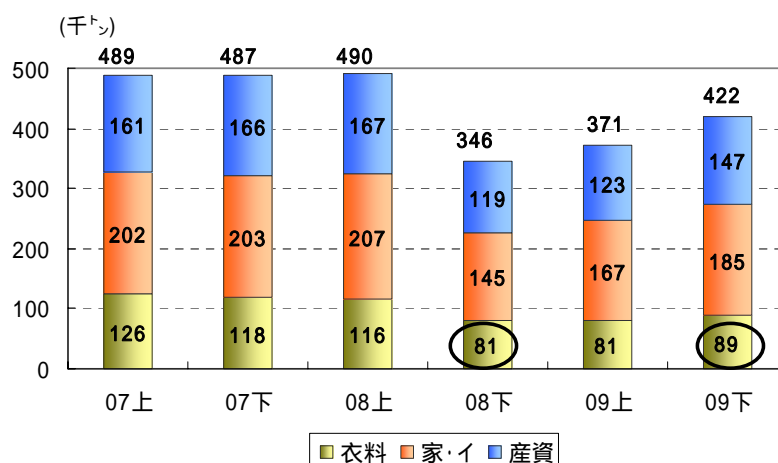
- 用途別では、2年続けて衣料用、家庭・インテリア用(以下、家・イ用)、産業資材用(以下、産資用)いずれも減少しました。
- 衣料用：家・イ用：産資用の割合は、21：44：35(2008年 24：42：34)と衣料用が3ポイント減少しました。

図 2.2-1 用途別の化学繊維ミル消費量の推移(年ベース)



- 半期ベースの推移では、08年下期を底に各用途とも回復して来ていますが、衣料用は2008年下期8.1万トン、2009年下期8.9万トンと、他の用途に比べて回復が遅れています。

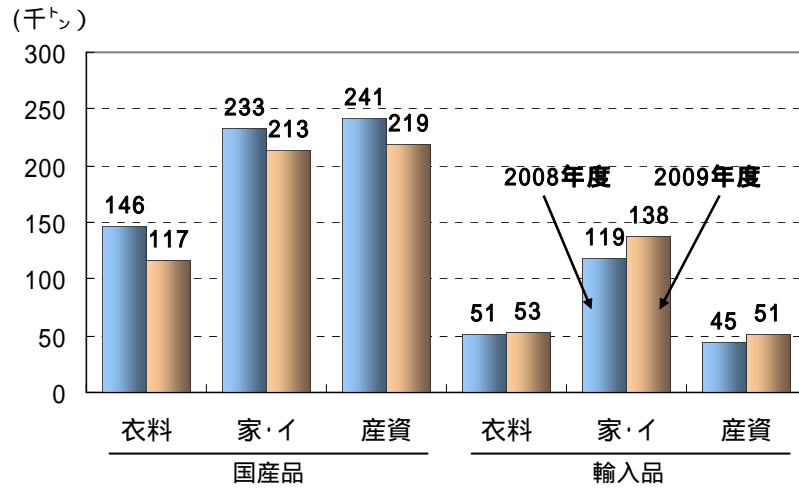
図 2.2-2 用途別の化学繊維ミル消費量の推移(半期ベース)



2.3 国産品・輸入品別

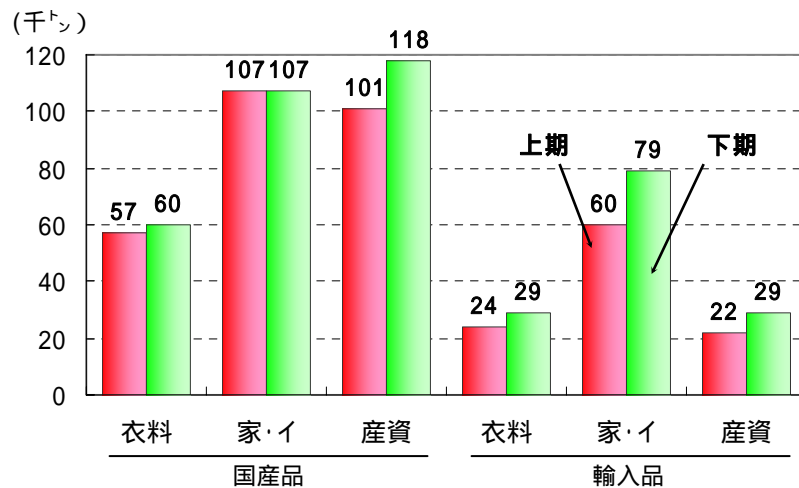
- ・ 国産・輸入品別では、全ての用途で国産品は減少、輸入品は増加しました。
- ・ 用途毎の輸入比率は、衣料用は 31%（2008 年は 26%）、家・イ用は 39%（36%）、産資用は 19%（16%）と、全ての用途で増加しました。

図 2.3-1 国産/輸入品別・用途別の化学繊維ミル消費量（年ベース）



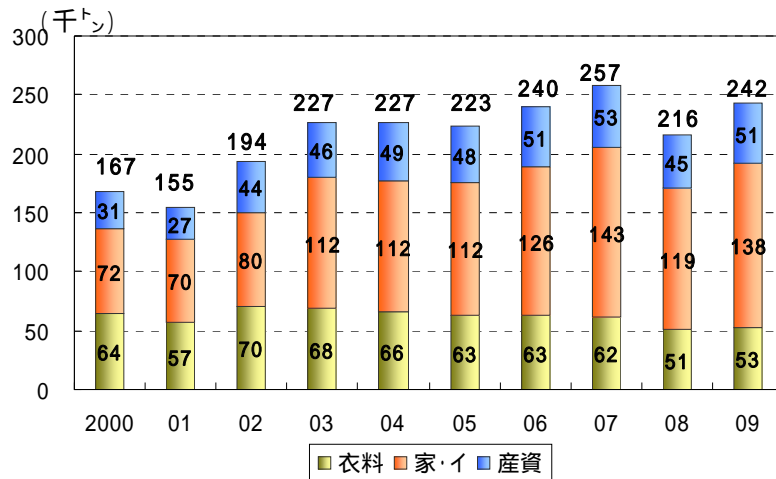
- ・ 半期ベースでは国産品・輸入品ともに下期は上期に比べて増加しました。

図 2.3-2 国産/輸入品別・用途別の化学繊維ミル消費量（半期ベース）



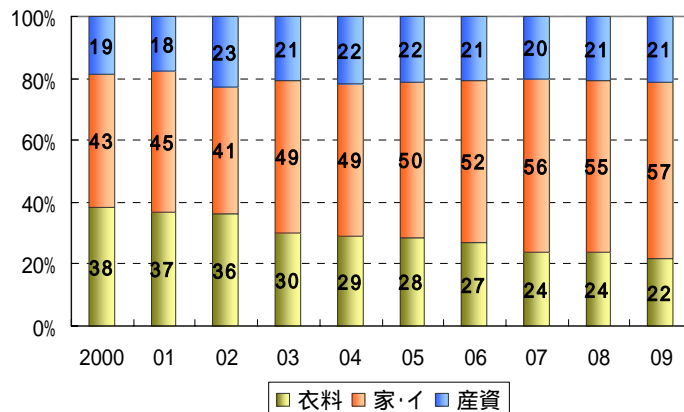
- ・ 輸入品は、2000 年度以降右肩上がり推移していましたが、2008 年度は前年比減少しました。
- ・ 2009 年度は再び増加しましたが、2007 年度水準には戻っていません。

図 2.3-3 輸入品の用途別推移



- ・ 輸入品の用途別比率は、衣料用減少、家・イ増加、産資横ばいで推移しています。

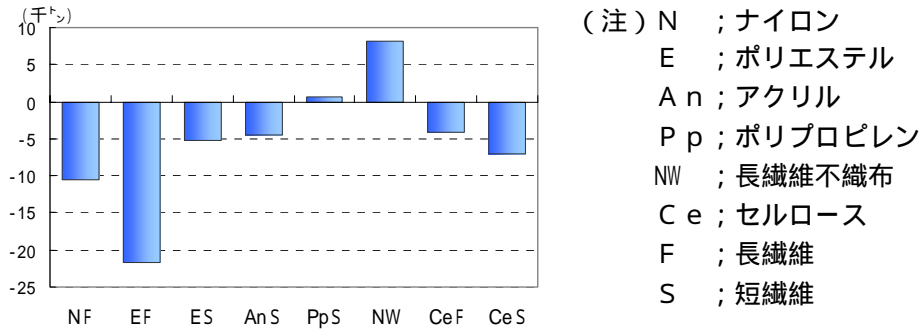
図 2.3-4 輸入品、用途別構成比の推移



2.4 素材別

- ・ 素材別では、前年比、長繊維不織布は増加、ポリプロピレンSは微増となりましたが、それ以外は減少しました。

図 2.4-1 主要品種の前年比増減量（年ベース）



- ・ 上期は全ての品種で前年同期比減少しました。
- ・ 下期はアクリルSとセルロースFを除き前年同期比増加しました。

図 2.4-2 主要品種の前年比増減量（千ト）

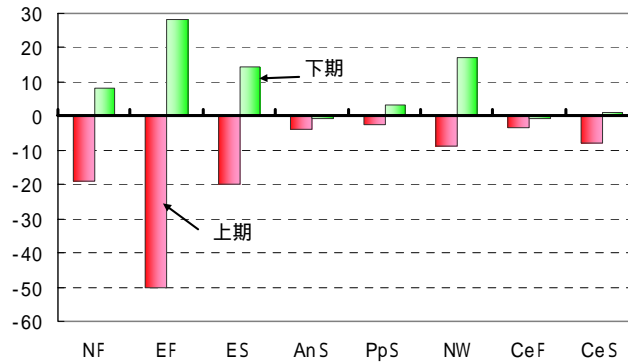
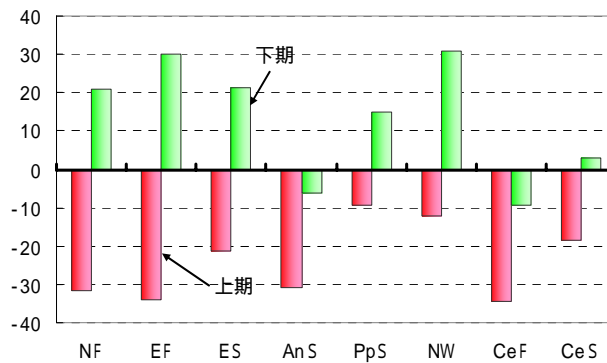


図 2.4-3 主要品種の前年比増減率（%）



2.5 品種別

- ・ 品種別の国産品・輸入品別動向を前年比で見ますと、国産品ではポリエステルF、Sが大きく減少しました。輸入品では長繊維不織布が大きく増加しました。

図 2.5-1 主要品種の前年比増減量（国産・輸入別）(年ベース)

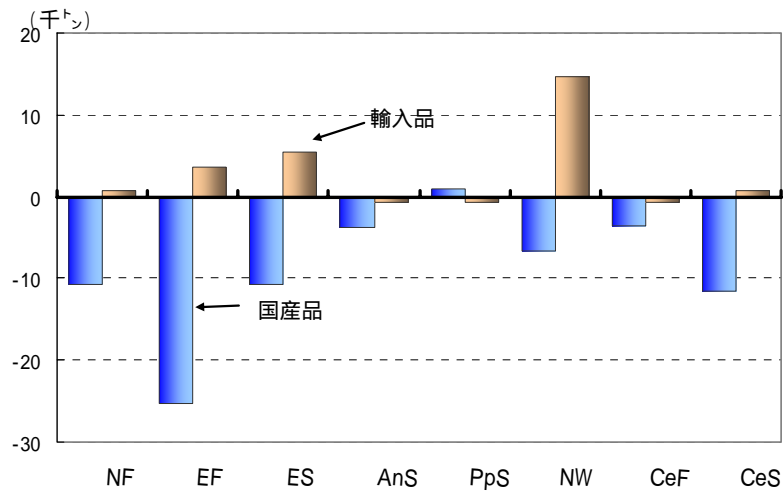
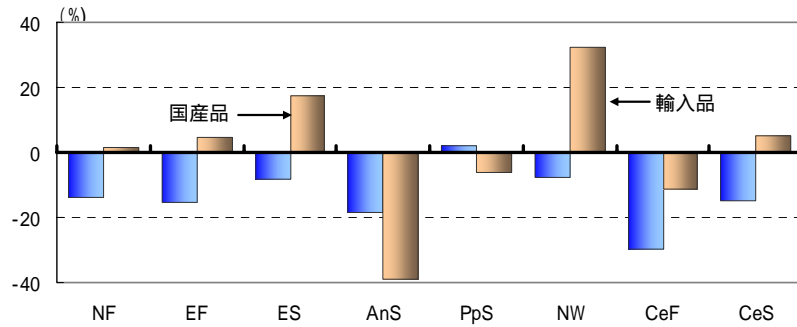


図 2.5-2 主要品種の前年増減率（国産・輸入別）(年ベース)



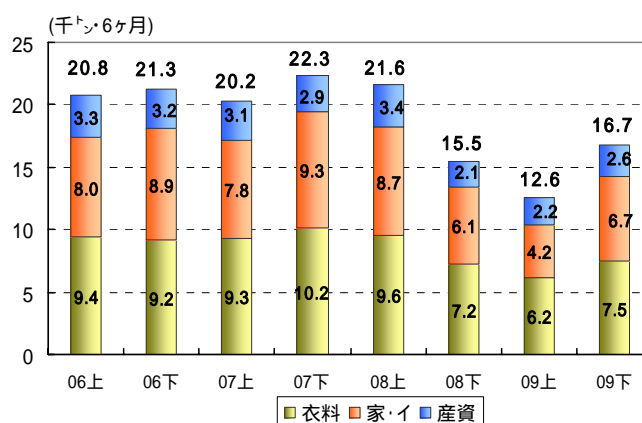
3. メーカー関与輸入量（2001年より調査開始）

【メーカー関与輸入量とは、海外（自社海外工場生産および海外メーカーより購入）から輸入して、日本国内において自社工場生産分と同様の取り扱いで投入したものです。】

3.1 数量

- ・ メーカー関与輸入量は、09年上期は1.3万トと前年同期比大きく減少しましたが、下期は1.7万トと上回りました。
- ・ 年間ベースでは2.9万トと、2001年に調査を開始して以来最低の水準でした。

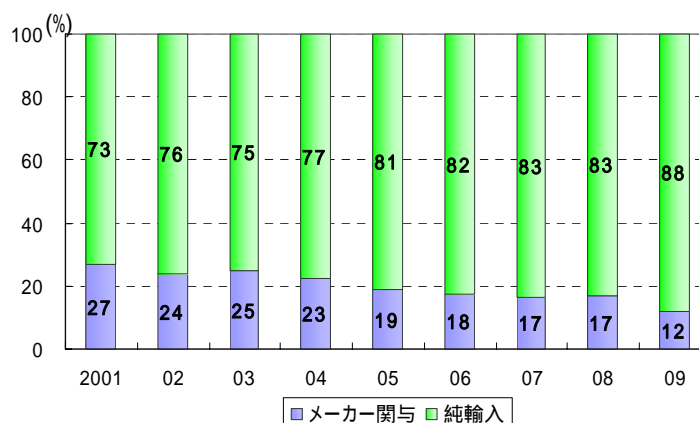
図 3.1-1 メーカー関与輸入量の推移（半期ベース）



3.2 比率

- ・ 輸入品に占めるメーカー関与輸入量は、右肩下がり推移しており、09年度は12%と前年と比べ5ポイント減少しました。

図 3.1-2 輸入品に占めるメーカー関与輸入の比率



4. 素材別動向

4.1 ナイロンF

09年度 8.8万トン (08年度比 10.7%減 / 07年度比 26.1%減)

08年度 9.9万トン

07年度 12.0万トン

- ・ 国産品減少、輸入品増加により、輸入比率は2.7ポイント拡大しました。
- ・ 構成比率は前年とほぼ同じでした。
(09年度 衣 37 : 家・イ・産資 63 / 08年度 衣 38 : 家・イ・産資 62)
- ・ 衣料用は、全ての用途で減少しましたが、その中でスポーツは健闘しました。産資用(含む家・イ)は、主力のタイヤコード、エアバックの減少を受け減少しました。

表4.1 ナイロンFのミル消費

	構成比 (%)	ミル消費(前年比、%)			輸入比率 (%)	
		国産品	輸入品	計	08年度	
衣料	37.3	▲ 16.2	▲ 4.1	▲ 13.3	26.1	23.6
家・イ・産業資材	62.7	▲ 12.2	4.2	▲ 9.0	22.5	19.6
計	100.0	▲ 13.7	0.7	▲ 10.7	23.8	21.1

4.2 ポリエステルF

09年度 21.9万トン (08年度比 9.0%減 / 07年度比 28.0%減)
 08年度 24.0万トン
 07年度 30.4万トン

- ・国産品は大きく減少、輸入品の増加により、輸入比率は4.9ポイント増加しました。
- ・構成比率は衣料、産資用が減少し、家・イ用が増加しました。
 (09年度 衣36:家・イ33:産31 / 08年度 衣39:家・イ29:産32)
- ・衣料用は、主力の婦人アウター、スポーツ、ユニフォームなどの減少により、全体で大きく減少しました。家・イ用は、主力の自動車内装材、カーテンで国産品は減少しましたが、輸入品の増加により全体で増加しました。産資用は主力のタイヤコード、安全ベルトなどの減少により全体で減少しました。

表4.2 ポリエステルFのミル消費

	構成比 (%)	ミル消費(前年比、%)			輸入比率 (%)	
		国産品	輸入品	計	08年度	09年度
衣料	36.2	▲21.4	3.3	▲16.0	26.9	21.8
家庭・インテリア	32.5	▲5.6	3.2	1.2	78.5	77.0
産業資材	31.3	▲11.7	46.1	▲9.7	5.5	3.4
計	100.0	▲15.5	4.7	▲9.0	37.0	32.1

4.3 ポリエステルS

09年度 15.5万トン (08年度比 3.3%減 / 07年度比 15.0%減)
 08年度 16.1万トン
 07年度 18.3万トン

- ・国産品の減少、輸入品増加により、輸入比率は4.1%増加しました。
- ・構成比率は前年と変わりませんでした。
 (09年度 衣13:家・イ45:産42 / 08年度 衣13:家・イ45:産42)
- ・衣料用は減少しました。家・イ用は、不織布の衛材、生活資材は増加しましたが、カーペット、製綿の大幅な減少により全体で減少しました。産資用は、主力の車輻資材、産業資材用の不織布が減少しました。

表4.3 ポリエステルSのミル消費

	構成比 (%)	ミル消費(前年比、%)			輸入比率 (%)	
		国産品	輸入品	計	08年度	09年度
衣料	13.1	▲19.5	16.4	▲4.0	52.6	43.4
家庭・インテリア	44.9	▲8.8	17.6	▲3.6	23.8	19.5
産業資材	42.0	▲5.4	17.4	▲2.6	14.6	12.1
計	100.0	▲8.2	17.2	▲3.3	23.7	19.6

4.4 アクリルス

09年度 1.8万ト (08年度比 20.1%減、07年度比 31.7%減)
 08年度 2.2万ト
 07年度 2.6万ト

- ・国産品は衣料、家庭・イ用が減少しました。
- ・構成比率は衣料用が減少し、家・イ用、産資用が増加しました。
 (09年度 衣 52:家・イ 38:産 11 / 08年度 衣 56:家・イ 34:産 10)
- ・衣料用は保温肌着など好調な用途もありましたが大きく減少しました。家・イ用は、毛布、カーペット用が需要の縮小に加え、製品輸入の浸透、他素材との競合により大きく減少しました。

表4.4 アクリルSのミル消費

	構成比 (%)	ミル消費(前年比、%)			輸入比率 (%)	
		国産品	輸入品	計	08年度	09年度
衣料	51.7	▲ 24.5	▲ 38.9	▲ 25.4	5.5	6.7
家庭・インテリア	37.7	▲ 12.2	-	▲ 12.2	0.0	0.0
産業資材	10.6	▲ 5.4	▲ 38.9	▲ 17.5	26.8	36.2
計	100.0	▲ 18.6	▲ 38.9	▲ 20.1	5.7	7.4

4.5 ポリプロピレンS

09年度 5.3万ト (08年度比 1.3%増 / 07年度比 7.8%減)
 08年度 5.2万ト
 07年度 5.7万ト

- ・国産品は増加、輸入品は減少しました。輸入比率は0.6ポイント減少しました。
- ・構成比率は産業資材用が増加しました。
 (09年度 衣 - :家・イ 83:産 17 / 08年度 衣 - :家・イ 85:産 15)
- ・全体では増加しました。家・イ用では、主力の衛材用は微増でしたが、生活関連、カーペットが減少しました。

表4.5 ポリプロピレンSのミル消費

	構成比 (%)	ミル消費(前年比、%)			輸入比率 (%)	
		国産品	輸入品	計	08年度	09年度
衣料	-	-
家庭・インテリア	83.1	▲ 0.8	▲ 6.3	▲ 1.2	7.9	8.4
産業資材	16.9	17.6	▲ 6.5	16.3	4.3	5.4
計	100.0	2.0	▲ 6.3	1.3	7.3	7.9

4.6 長繊維不織布

09年度 13.7万ト (08年度比 6.3%増 / 07年度比 2.5%増)
 08年度 12.9万ト
 07年度 13.4万ト

- ・国産品は減少、輸入品は大きく増加しました。輸入比率は44%と前年より8.6ポイント増加しました。
- ・構成比率は家・イが増加しました。
 (09年度 衣0:家・イ76:産23 / 08年度 衣0:家・イ74:産26)
- ・家・イ用では、主力の医療・衛材、生活資材、車輻資材向けの国産品は減少しましたが、輸入品の増加により、全体では増加しました。産業資材用でも国産品の建設、工業資材などが減少しました。

表4.6 長繊維不織布のミル消費

	構成比 (%)	ミル消費(前年比、%)			輸入比率 (%)	
		国産品	輸入品	計	08年度	09年度
衣料	0.2	4.9	...	4.9	0.0	0.0
家庭・インテリア	76.4	▲7.1	37.5	9.6	46.9	37.3
産業資材	23.4	▲10.1	12.6	▲3.3	34.8	29.8
計	100.0	▲7.9	32.1	6.3	43.9	35.3

4.7 セルロース繊維

09年度 8.1万ト (08年度比 12.0%減 / 07年度比 23.1%減)
 08年度 9.2万ト
 07年度 10.6万ト

- ・国産品は減少、輸入品の増加により、輸入比率は4.5ポイント増加しました。
- ・構成比率は前年と変わりませんでした。
 (09年度 衣26:家・イ52:産22 / 08年度 衣26:家・イ53:産21)
- ・衣料用は緩やかなものの回復しつつありますが、家・イは減少しています。

表4.7 セルロース繊維のミル消費

	構成比 (%)	ミル消費(前年比、%)			輸入比率 (%)	
		国産品	輸入品	計	08年度	09年度
衣料	25.9	▲15.5	▲6.0	▲10.9	51.2	48.5
家庭・インテリア	51.8	▲18.2	9.0	▲14.0	19.6	15.4
産業資材	22.3	▲17.7	7.4	▲8.5	43.3	36.9
計	100.0	▲17.6	2.0	▲12.0	33.0	28.5

以上

2009年度化学繊維ミル消費量

(1000トン)

	ナイロン F	ポリエステル		アクリル S	ピニロン		ポリプロピレン		その他合繊		合繊計			
		F	S		F	S	F	S	F	S	F	S	計	
国産品	衣料	24.3	58.0	9.7	8.7	0.1	0.3	0.0	0.0	5.1	0.7	87.5	19.3	106.8
	家庭・インテリア	-	15.3	53.3	6.7	0.4	0.0	4.4	40.4	3.2	0.1	23.2	100.5	123.7
	産業資材	43.0	64.6	55.9	1.4	2.7	9.8	1.3	8.5	0.0	1.0	111.6	76.6	188.2
	計	67.3	137.9	118.9	16.8	3.1	10.1	5.7	48.9	8.3	1.7	222.3	196.4	418.7
輸入品	衣料	8.6	21.3	10.8	0.5	-	-	0.0	0.0	1.0	0.1	30.9	11.4	42.2
	家庭・インテリア	-	55.8	16.6	0.0	-	-	2.1	3.5	0.9	2.1	58.8	22.2	81.0
	産業資材	12.4	3.7	9.6	0.5	-	-	1.6	0.4	2.8	1.0	20.5	11.4	32.0
	計	21.0	80.8	36.9	1.0	-	-	3.7	3.9	4.6	3.1	110.2	45.0	155.2
合計	衣料	32.9	79.3	20.5	9.2	0.1	0.3	0.0	0.0	6.0	0.8	118.3	30.7	149.0
	家庭・インテリア	-	71.1	70.0	6.7	0.4	0.0	6.5	43.9	4.1	2.1	82.0	122.7	204.7
	産業資材	55.4	68.4	65.4	1.9	2.7	9.8	2.9	8.9	2.8	2.0	132.1	88.0	220.1
	計	88.3	218.8	155.9	17.8	3.1	10.1	9.4	52.8	12.9	4.9	332.5	241.4	573.9

		長繊維不織布				セルロース繊維			合計	2008年度		前年比		
		ポリエステル	オレフィン系	その他	計	F	S	計		09.4-9	09.10-10.3	1000トン	%	
国産品	衣料	0.1	0.2	0.1	0.3	6.6	3.6	10.3	117.4	57.3	60.1	145.8	28.4	19.5
	家庭・インテリア	9.1	45.1	1.5	55.8	0.5	33.4	33.9	213.4	106.8	106.6	233.4	20.0	8.6
	産業資材	19.2	1.8	0.0	21.0	1.3	9.0	10.3	219.4	101.3	118.2	240.8	21.4	8.9
	計	28.4	47.0	1.7	77.1	8.4	46.0	54.4	550.2	265.3	284.9	620.0	69.8	11.3
輸入品	衣料	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	10.1	10.8	53.0	23.8	29.2	51.4	1.6	3.2
	家庭・インテリア	1.0	46.3	1.8	49.2	1.5	6.7	8.2	138.4	59.7	78.7	119.3	19.1	16.0
	産業資材	5.7	1.5	4.0	11.2	2.1	5.8	7.9	51.0	22.1	28.9	45.2	5.8	12.9
	計	6.7	47.8	5.8	60.4	4.2	22.6	26.9	242.4	105.6	136.8	215.8	26.6	12.3
合計	衣料	0.1	0.2	0.1	0.3	7.3	13.7	21.0	170.4	81.1	89.3	197.1	26.8	13.6
	家庭・インテリア	10.2	91.4	3.4	105.0	2.0	40.1	42.1	351.8	166.5	185.3	352.7	0.9	0.3
	産業資材	24.8	3.3	4.1	32.2	3.4	14.8	18.2	270.4	123.3	147.1	286.0	15.6	5.4
	計	35.1	94.9	7.5	137.4	12.7	68.6	81.3	792.6	370.9	421.7	835.9	43.2	5.2

注) ナイロンFの家庭・インテリアは産業資材に含まれる。 - は調査対象対象外

化学繊維投入ルート

